新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、成人でもワクチン接種を行う機会が増えました。

手術前後にはワクチン接種を避けたほうがよい期間が生じますが、その理由は手術や麻酔により一過性の免疫抑制が起きるためです。一般的にワクチン接種後の抗体産生には1～2週間を要しますが、この期間に手術を受けると、術後の免疫抑制によりせっかく打ったワクチンの効果が弱められ、十分な抗体産生が得られないことがあります。

また、ワクチン接種後は発熱や痙攣などの副反応が起こることがあります。副反応が起こりうる時期に手術や麻酔を行うと、例えば術後発熱した場合に、副反応によるものなのか手術の影響のよるものなのか区別が出来ず、対応が難しくなることがあります。ほかにも、副反応の増強や生ワクチンによる感染症発症などのリスクもあり、患者様の体の負担が増え、術後の回復が遅くなる可能性もあります。

ワクチン接種を避けたほうがよい期間はワクチンの種類によって異なります。生ワクチンは生体内であえて弱い感染を起こして免疫を獲得するもので、副反応の起こりうる期間が長いため、接種後3週間は全身麻酔を避けることが一般的です。不活化ワクチンの副反応は接種後2日間とされていますが、十分な免疫獲得のためには接種後2週間の経過が必要と考えられています。新型コロナウイルス感染症の mRNA ワクチンは新しいタイプのワクチンであり、医学的根拠が他のワクチンと比べると乏しいのですが、麻酔科学会では免疫機序を考慮し、接種後2週間以降の全身麻酔を推奨しています。ただしこれは一般に推奨されている期間なので、緊急手術が必要な場合はこの限りではなく、ワクチン接種直後であっても全身麻酔や手術を受けることは可能です。

では全身麻酔を受けてからどのくらい経過すれば、ワクチン接種が可能になるでしょうか？術後の免疫機能の回復には1～2週間かかると言われています。ワクチンの効果を十分得るためには、全身麻酔から少なくとも1週間（可能なら2週間）以上経過し、体力や免疫機能が回復してからのワクチン接種が望ましいとされています。

特にお子さんでは、ワクチンの種類も接種回数も多く、また感染症にもかかりやすいため、ワクチン接種のタイミングを図ることが難しくなりがちですが、ご参考になれば幸いです。

【麻酔科　金子美帆】

ワクチンの種類		手術前に空ける期間	手術後に空ける期間
生ワクチン	麻疹、風疹、水痘、結核(BCG)、流行性耳下腺炎(おたふく)、ロタウイルス、帯状疱疹など	3 週間	1～2 週間
不活化ワクチン	百日咳、日本脳炎、インフルエンザウイルス、A・B 型肝炎、ジフテリア、破傷風、ポリオ、インフルエンザ菌(ヒブ)、肺炎球菌など	2 日（できれば 2 週間）	1～2 週間
mRNA ワクチン	新型コロナウイルス	2 週間	2 週間

その怒りっぽさ認知症かも？

「嗜銀顆粒性認知症（しぎんかりゅうせいにんちしょう）」という認知症をご存じでしょうか？あまり耳にした事は無いと思われますが、アルツハイマー型(AD)やレビー小体型(DLB)と同じ認知症の一つになります。この認知症は、高齢で発症し、ゆっくりと進行します。些細な事で怒り易くなる、興奮し易くなる、非常に頑固になって意見を変えない、人の意見を聞こうとしない、嫉妬妄想、暴力的になるなどの性格変化が主体の認知症です。しかし、認知機能障害は比較的軽度で、日常生活動作も保たれる傾向にあります。もちろん進行すると高率に認知機能障害が見られます。専門的には、脳の迂回回（うかいかい）周辺の血流が低下することで発症する認知症になります。この認知症を見つけるには、核医学検査(RI 検査)の「脳血流シンチ」という画像検査を行うことで診断することが可能です。この「脳血流シンチ」検査はその他の様々なタイプの認知症なども診断することができます。最近ではアルツハイマー型認知症の薬（治療薬ではなく、進行を抑える薬）も日本で初めて承認されましたので、早期発見がより重要になるかと思われます(現状、対象者は「発症後早い段階の人」となっています)。
これらの画像検査については神経科などにご相談してみてください。

【放射線科　及川隆慎】

鉄道の日イベント開催

＋ 健康相談は JR仙台病院へ

10月14日鉄道の日に、JR仙台駅3階コンコースにおいて『駅の検査室』を開催しました。骨密度検査や頸動脈エコー、 In body チェック、健康相談を行い、普段なかなか経験できない検査に219名の方が足を運んでいただき大盛況となりました。

駅の検査室 開室

検査はおまかせください♪

大盛況！

ご来室ありがとうございました！

インフルエンザワクチン 予防接種のご案内

実施期間

内科・循環器内科
2023年10月16日(月) ▶ 2023年12月28日(木)

小児科
2023年10月23日(月) ▶ 2023年12月22日(金)

お申込み

一般：当日、新患窓口にて受付
午前 → 内科
午後 → 循環器内科

15歳未満：電話予約 (022-266-9671)
10月4日(水)～小児科で実施
11時30分～16時30分まで

接種料金

初回	3,960円(税込)
2回目	2,970円(税込) ※小児科のみ
予診のみ	1,650円(税込)

仙台市に住民票がある方で、次の①あるいは②に該当する方	65歳以上の方で以下に該当する方
1,500円	無料

詳細はJR仙台病院HP【病院からのお知らせ】をご覧ください

https://jrsendai-hospital.jp

お知らせ

JR仙台病院 11月16日(木)14:30～ ジャズピアノコンサート開催